
平成 31 年 北海道建築士会 まちづくり委員会小会議（第 1 回）議事録

開催日時：平成 31 年 1 月 26 日（土） 10：00～12：30

開催場所：事務局会議室（札幌市中央区大通西 5 丁目 大五ビル 6 階）

出席者：＜担当常務 兼 委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞清水 浩史（札幌）

＜委員＞石塚 尚也（恵庭）

＜事務局＞秋吉次長

＜協議事項＞

1. 平成 30 年事業報告、平成 31 年事業計画・予算について（針ヶ谷）【10：00～10：10】

（1）平成 30 年事業報告・決算

○別紙にて説明

（2）平成 31 年事業計画・予算

○別紙にて説明（委員会の日程、各事業の日程確認）

・委員会等の日程

1 月 26 日（土） 小会議（事業計画について）13 時より

3 月 16 日（土） 第 1 回委員会（事業計画、フォーラム・全国大会について）13 時より

5 月 25 日（土） WEB 会議－1（フォーラムの企画確定、全国大会について）

8 月 24 日（土） WEB 会議－2（景観まちづくり塾の企画、全道大会について）

10 月 19 日（土） 第 2 回委員会（次年度事業計画及び予算について）

・事業の日程

3 月 16 日（土） 北海道建築士会まちづくり会議 15 時より

7 月 13（土） 予定 まちづくりフォーラム in えべつ

9 月 20 日（金）・21（土） 全国大会函館大会

10 月 19（土） 景観まちづくり塾

2. まちづくりフォーラムについて（針ヶ谷）【10：10～10：30】

○担当 ◎針ヶ谷、石塚、北野、高橋、山田

○日時 平成 31 年 7 月 13 日（土）11：00～16：30

○場所 コミュニティプラザあおい（江別市野幌 41 番地 TEL. 011-385-1211）

○参加 全道各支部、学生、市民 50 名

○内容 地域のまちづくり活動にふれ、そのまちのことや、地域が抱える問題などを知ること
で、今後のまちづくり活動へのヒントを見つけ出せる「場」となることを目的に開催
するものである。今年札幌の隣町、江別にスポットをあて、現地のまちあるきを行
うとともに、まちの歴史や特徴、活発なまちづくりの取組みを学んだ上で、江別のま
ちについてみんなで考えていきたい。

- ①まちあるき「えべちゅんクエスト」
謎解きゲームをしながら野幌駅周辺まちあるきする



②取組み紹介

- ・江別市より「えべつ未来づくりビジョン」
- ・市民団体等より（気になる団体）
NPO 法人 えべつ協働ねっとわーく、北翔大学
communityHUB 江別港、江厚別、
NPO 法人 江別における持続可能なコモンズのためのしくみ

③パネルディスカッション

④ワークショップ及び発表

○スケジュール

- ・会場予約（2/上）（針ヶ谷）
- ・CPD 申請（5/20）（秋吉）
- ・江別市、他団体との調整（3/上）（針ヶ谷、山田）
- ・フライヤー（5/下）（石塚）
- ・開催案内（5/下）（針ヶ谷）
- ・講師依頼等（5/上）（針ヶ谷）
- ・座席レイアウト（6/中旬）、出席者名簿（6/中旬）（高橋、針ヶ谷）
- ・当日用アンケートの作成（6/下）（清水）
- ・懇親会企画（6/下）（石塚）
- ・新聞社等への案内（秋吉）

<意見>

- ・ストアプロジェクト（旧ヒダ工場を利活用し、E B R I を運営）にも興味あり
- ・レンガ工場（米澤レンガや昭和窯業）に興味あり

3. 高校生建築デザインコンクールについて（針ヶ谷）【10：30～10：45】

○担当 ◎針ヶ谷

○日時 運営委員会 6 月、選定委員会 9 月

○概要 道内の建築系学科が設置されている工業高校に在籍する生徒の皆さんから、道の整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するもので、北海道・日本建築家協会北海道支部・北海道建築士事務所協会・北海道建築士会の共催によって開催される。

まちづくり委員会としては、6 月の運営委員会、9 月の選定委員会へ委員を派遣する。

※昨年の応募作品集を別紙にて説明

※今年は課題を早めに提示して、より多くの作品を募れるよう準備するとのこと
（年度当初にどのコンペに参加するか選定する高校があるため）

4. 高校生「建築甲子園」について（針ヶ谷）【10：45～10：50】

- 担当 ◎針ヶ谷
- 日時 応募締切 10 月末
- 内容 将来の日本の建築を担う建築教育課程のある工業高校及び高等学校の生徒を対象に、研究創作活動に対するコンペ「建築甲子園」を実施する(締切 10 月末)。研究創作活動の例として、実習活動、建築の設計、インテリア、家具の設計製作、都市その計画とアイデア等がある。主催は日本建築士会連合会・都道府県建築士会、後援は全国工業高等学校長協議会・国土交通省である。表彰時に高校へ訪問するなど、道士会として積極的に関わる。

<意見>

- ・北海道は高校生建築デザインコンクールがあるので、建築甲子園に参加する高校が少ないのか

5. 景観整備機構について(針ヶ谷)【10:50~11:10】

- 担当 ◎針ヶ谷、清水
- 背景 景観整備機構とは、景観法に基づき、良好な景観の形成に関する業務を行うことのできる団体であり、北海道建築士会は、北海道(平成 27 年 3 月 26 日)、札幌(平成 30 年 3 月 30 日)より、景観整備機構の指定を受けた。なお北海道建築士会では、景観整備機構として、景観法第 93 条のうち下記の業を行うこととしている。
 - (1) 第 1 号 良好な景観の形成に関する事業を行う者に対し、当該事業に関する知識を有する者の派遣、情報の提供、相談その他の援助を行うこと。
 - (2) 第 6 号 良好な景観の形成に関する調査研究を行うこと。
 - (3) 第 7 号 前各号に掲げるもののほか、良好な景観の形成を促進するために必要な業務を行うこと。

- 内容 ① 北海道景観整備機構の運営
札幌市より下記協力要請がある。
 - ・景観未来会議 sapporo2019 (1 月 27 日開催)
針ヶ谷委員長が登壇予定
 - ・新さっぽろ駅周辺地区景観まちづくりワークショップ(開催時期未定)
針ヶ谷委員長又は札幌支部まちづくり委員が登壇予定
- ② 他景観行政団体への指定申請
今のところ未定
- ③ 景観まちづくり塾の開催
 - 担当 ◎清水、針ヶ谷
 - 日時 平成 31 年 10 月 19 日(土)
 - 内容 空知の炭鉱遺産をテーマにバスツアー(アルテピアッツァ美唄など)

<意見>

- ・バスツアーに徹し、セミナーやワークショップは行わなくても良いのでは

6. 全国大会北海道大会(函館開催)について(針ヶ谷)【11:10~11:20】

○実行委員会の進捗状況説明

○本部まちづくり委員会はエクスカッションを担当（セッション？）

7. 連合会まちづくり委員会について（針ヶ谷）【11：20～11：45】

（1）委員会の開催（第1回、第2回）

（2）全国まちづくり委員長会議及びまちづくり会議

- ・開催日 平成31年2月1日（金）・2日（土）
- ・開催場所 御影公会堂（兵庫県神戸市東灘区御影石町4丁目4番1号）
- ・参集規模 47都道府県まちづくり委員長、まちづくり部会員、行政、県民 250名
- ・テーマ まちづくりの課題とその解決へ向けての展開を探るー50年先の未来にむけて
- ・内容 未定
- ・参加予定者 石塚委員 ※北海道のまちづくり部会員の参加は取止め（交通費なしのため）
※懇親会で全国大会北海道大会のアピールを行う。インパクトのある面白いものを要望されている。そこで・・・

①商品券争奪ジャンケン大会を行う

②会場外にいるジャンケンマン（石塚委員）を呼ぶため、会場みんなでドンドンパン

③クイーンの前ディナーに成りきった石塚委員が「WE WILL ROCK YOU」を熱唱して登場

④ジャンケンする。誰かが当たる

⑤最後に全国大会PR 函館に来てくれるかな？ いいとも！

（3）全国大会北海道大会セッション

- ・防災まちづくりセッション
- ・景観空き家セッション
- ・歴史まちづくりセッション（ヘリマネ協議会）
- ・福祉まちづくりセッション

8. 連合会まちづくり部会について（北海道建築士会まちづくり会議）【11：45～12：10】

年に1回、各まちづくり部会員及び活動関係者（本部の各委員等）が一堂に集まり、活動報告やシンポジウムを行うなど、情報を共有する場となることを目的に開催する。

○担当 ◎石塚、清水、針ヶ谷、杉島

○日時 平成31年3月16日（土）15：00～18：30

○会場 大通公園ビル（通称ヤクルトビル 札幌市中央区大通西6丁目）

○参加 全道各支部（部会関係委員会委員、一般会員など） 40名

○内容 防災／歴史／景観／街中／福祉というカテゴリーのまちづくり活動について、連合会の動きや、北海道として各部会に対応した活動内容の報告を行うとともに、今年は”胆振東部地震”をメインテーマとし、その被害報告や様々な課題を伺い、このような災害に対し、建築士及び各まちづくり部会がどのように対応すべきかをみんなで考える「場」としたいです。

①連合まちづくり部会、北海道の取組み説明（連合まち部会の指針説明含む）

②胆振東部地震の報告（厚真町役場の方）

③パネルディスカッション（災害への対応）

④ワークショップ（部会を意識した今後の活動）

※北海道ブロックのまちづくり部会担当組織は下記がベース

防災まちづくり部会：被災地応急支援委員会（小町部会員）

歴史まちづくり部会：ヘリテージマネージャー特別委員会（関川部会員）

景観まちづくり部会：本部まちづくり委員会（針ヶ谷副部長、清水部会員）

街中（空き家）まちづくり部会：本部まちづくり委員会（針ヶ谷部会員）

福祉まちづくり部会：本部女性委員会及び他団体エキスパート（本間部会員）

○スケジュール

- ・会場予約（1/上）（秋吉）
- ・CPD申請（2/20）（秋吉）
- ・講師との調整（1/下）（針ヶ谷、清水）
- ・フライヤー（2/中）（石塚）
- ・開催案内（2/下）（針ヶ谷）
- ・講師依頼等（2/下）（針ヶ谷）
- ・配付資料の作成（3/中）（針ヶ谷）
- ・座席レイアウト（3/中）、出席者名簿（3/中）（針ヶ谷）
- ・当日用アンケートの作成（3/中）（石塚）
- ・懇親会企画（3/中）（杉島）
- ・新聞社等への案内（秋吉）

<意見>

- ・厚真町の方と事前打合せしたが、3/16あたりに町議会が行われるかもしれないので、お招きできないかもしれない。2月上旬にはスケジュールがわかるので、後日確認する
- ・厚真町の方をお招きできない場合は、北海道の方や、社会福祉協議会の方も候補に考える
- ・やはり地元の方にお話をお聞きしたい。防災・歴史・景観・空き家・福祉と風呂敷を広げず、話を絞った方がよい
- ・地元の方には、写真等で説明いただく程度でも良いと思う
- ・厚真町の悩みは、2つの分譲地に建っている住宅が液状化の影響を受けていて、傾いた住宅をジャッキアップや地盤改良にて修復する技術情報の提供を希望している
→足寄にそのような会社があるかもしれない
- ・その他、厚真町では復興計画のマニュアルづくりも進めていくため、建築士会に協力してほしいとも伺っている

4. その他（針ヶ谷）【12：10～12：20】

（1）まちづくり委員の増員について

高野会長より指示があり、連合会まちづくり部会に対応すべく2名の委員を増員する。

福祉まちづくり部会員、空き家まちづくり部会員となる候補者として、本部青年委員OBより、選出を予定している。

《連絡・報告事項》【12：20～12：30】

1. 北海道立野幌高等学校にて「バリアフリーなまちづくり」の授業を開催（札幌支部）
2. まちづくりフォーラム in 釧路の続編を釧路にて開催（清水）

○日時 平成31年3月9日（土）

13：00～ フォトコンテストの表彰

14：00～ ワークショップ